

日本放送協会報

2022年4月25日 第4524号

目 次

・ 役員の就退任について	2
・ 役員の担当	4
業務情報	
(指示事項)	
・ 2022年度NHKグループ物故者慰霊祭について	5
・ 2022年度内部監査計画	6
(番組編集)	
・ 国内放送5月の番組編成について	11
・ 国際放送5月の番組編成について	15
お知らせ	
・ 放送番組等の受賞	16
・ 放送番組審議会の開催（4月）	21
・ 放送番組審議会委員の委嘱等	22
・ 国際放送番組審議会委員の委嘱等	22
・ 放送技術審議会の開催	23
・ 放送技術審議会委員の委嘱等	23
・ 放送技術研究所の公開	24
・ 登録権利	25
・ 外国登録権利	26
・ 部外からの表彰	26

役員の就退任について

[秘書室]

4月12日の経営委員会の同意を得て、4月25日付で次のとおり理事を任命し、うち2名を専務理事に指名しました。

また、新たに伊藤浩理事を専務理事に指名しました。

専務理事	小池英夫(再任)(理事)
専務理事	林理恵(再任)(理事)
専務理事	伊藤浩(理事)
理事	中嶋太一(新任)(グループ経営戦略局長)
理事	熊埜御堂朋子(新任)(メディア戦略本部長)
理事	山内昌彦(新任)(人事局長)
理事	安保華子(新任)(首都圏局長)
理事	山名啓雄(新任)(第1制作センター長)



理事
中 嶋 太 一



理事
熊 埜 御 堂 朋 子



理事
山 内 昌 彦



理事
安 保 華 子



理事
山 名 啓 雄

松坂千尋専務理事・角英夫専務理事・若泉久朗理事・松崎和義理事・田中宏曉理事は、
4月24日付で退任しました。

役員 の 担 当

(2022年4月25日付)

	担当領域
会長 前田 晃伸	全体統括 地域統括 人事制度改革統括 グループ経営改革統括
副会長 正籙 聡	会長補佐 秘書業務統括 視聴者業務統括
専務理事 林 理恵	メディア統括 (報道担当)
専務理事 板野 裕爾	新放送センター業務統括
専務理事 小池 英夫	大阪統括(大阪放送局長) 西日本 BCP 強化担当
専務理事 伊藤 浩	経営企画統括(DX 担当) 財務・経理統括 情報システム統括(CIO)
理事・技師長 見玉 圭司	技術統括(CTO)
理事 中嶋 太一	内部監査業務統括 コンプライアンス統括 情報セキュリティ統括 グループ経営統括 グループ経営改革統括補佐
理事 熊埜御堂 朋子	メディア統括補佐
理事 山内 昌彦	メディア統括補佐 (副報道担当)
理事 安保 華子	総務統括 人事・労務統括 ダイバーシティ推進統括 人事制度改革統括補佐
理事 山名 啓雄	考査業務統括 広報統括 地域統括補佐 視聴者業務統括補佐

業 務 情 報

(指示事項)

2022年度NHKグループ物故者慰霊祭について

[各部局長あて]

2022. 4. 25

総務局長

次により実施します。

- 1 日 時 2022年5月27日(金) 午前11時～11時30分
- 2 会 場 CR-509(放送センター東館5階)
- 3 式 次 第 開 式
物故者紹介
黙 とう
追悼の辞 会長
献 花
閉 式
- 4 慰霊対象者 NHKおよび関連団体の2021年度の物故者
〔現役職員・社員〕
〔定年退職者、会友〕
- 5 出 席 者 現役物故者のご家族(希望者のみ)、
慰霊対象者最終所属部局の担当役員・本部部局長、
慰霊対象となる現役物故者がある関連団体社長・理事長、
旧友会会長、N労連議長、日放労委員長
ほか関係者
- 6 参列・献花 新型コロナウイルス対策のため、上記以外の方はご参列
いただけません。ご了承ください。
慰霊祭の終了後、午後2時までの間、一般の方も献花を
していただけます。事前の参加連絡は不要です。
ご希望の方は、上記時間に会場へ直接お越しください。

2022年度 内部監査計画

2022. 3. 18

担 当 役 員

2022年度は、中期内部監査計画の2年目にあたり、「新しいNHKらしさの追求」を進め「スリムで強靱なNHKの実現」を目指す経営計画に沿って、協会および関連団体の監査および調査を実施する。

◇ 重点方針

- 内部監査の高度化に取り組み、より経営に資する監査を実施する。
基本となる専門能力を一層強化するとともに、
組織文化監査、高リスク項目の即時改善を図る監査、データ分析を活用した監査、
業務プロセス監査と連動したシステム監査などの監査手法は、
開発と試行を加速させ、本格運用に向けた基盤をつくる。
- 地域放送局監査は、原則として隔年で実施する。繰り返す指摘事項への対応状況を確認し、新たなリスクがないか点検する。
- 協会全体に共通するリスクについては、情報を広く発信し、
他部局の監査結果を自部局の内部統制に生かし自走することを組織文化にする、
自主点検シートなどのコンサルティングの取り組みを一層強化する。
- 時代や業務実態に合わないルール、規定等は、適正化や再構築を提言し、
業務の効率化および内部統制の改善に貢献する。
- 関連団体調査は、グループ構造改革を踏まえ、内部統制の整備状況を点検するために
実地調査または書面調査を行う。
また、国際基準に基づく内部評価の手法を活用し、内部監査を点検する調査を
試行する。
- 協会および関連団体におけるコンテンツの品質管理について
業務プロセスの点検を強化する。
- コロナ禍においても、これまでに培ったリモート監査の手法などを活用し、
監査を着実に実施する。
- 監査手法や新たなリスクの研究・分析に力を入れるとともに、
業務の効率化、スクラップも進める。

◇ 各監査の実施計画

I. 定期監査

<監査対象部局>

- 本部については、12 程度の部局・センターを監査する。
- 拠点放送局は8局中4局程度、放送局は 46 局中 23 局程度を監査する。
- 海外総支局は、実地監査または書面監査で、29 総支局中6総支局程度を監査する。

<監査対応>

- 縦割りの弊害など、組織文化に課題を発見した場合は、必要に応じ、組織文化監査を実施する。
- 大規模災害や感染症などの発生時には、柔軟に変更する。

<<重点事項>>

- ① 繰り返し要改善となる業務プロセスおよび不正リスク対応の確認
内部統制に係るルールの周知・運用状況を点検
- ② 「徹底した構造改革」「人事制度改革」「コンプライアンスの徹底」など、
経営計画の各現場での取り組みを確認
組織改正に伴う内部統制の構築状況や、既存業務の見直しの状況などを点検
- ③ ITガバナンスの強化に貢献
本部部局が管理する基幹システム、各部局のサイバーセキュリティの
取り組みなど、ITガバナンス全般を点検

《基本事項》

- ① 情報セキュリティー
情報漏えい対策、記録媒体の管理
- ② 車両の業務上使用管理
業務用車両、マイカー・レンタカーの使用管理
- ③ 職員の勤務管理
職員の勤務記録、各種手当の支給
- ④ 適正経理
 - (ア) 立替払
 - (イ) 固定資産・備品
 - (ウ) 打合せ費・会議費
 - (エ) タクシー使用
 - (オ) 放送記念品等
- ⑤ 外部パワーの管理
直接雇用スタッフ、派遣労働者の勤務管理、
業務委託等の契約・管理および検査・検収
- ⑥ コンテンツの品質管理
取材・制作の確認シート、匿名チェックシート、複眼的試写

II. 不定期監査

- ① 緊急を要する高リスク項目を把握したときに、不定期監査を機動的に実施する。
- ② 経営課題に即した監査やデータを活用したテーマ監査を必要に応じ実施する。
- ③ 監査を通じて指摘した事項の改善状況などについて、必要に応じ
フォローアップ監査を実施する。

不正の防止・発見効果を高めるため、随時、予告なしに実施することがある。

III. 特命監査

会長からの特命に基づいて実施する。

IV. 監査委員会指示監査

監査委員会の定めるところに従って実施する。

◇ 関連団体調査の実施計画

I. 定期調査

<調査対象関連団体>

実地調査または書面調査で、子会社、関連公益法人等あわせて20団体中7団体程度を調査する。

<主な調査項目>

- ① 全社的な内部統制の整備と運用（内部監査の実施状況を含む）
- ② NHKからの受託業務とそれ以外の業務（いわゆる自主事業）の各プロセスに係る内部統制の整備と運用
- ③ 高リスク項目および前回指摘事項の改善状況

II. 不定期調査

- ① NHKグループの喫緊の課題に即して、必要に応じ不定期調査を実施する。
- ② 関連団体に共通する高リスク項目等について、必要に応じデータを活用したテーマ調査を実施する。
- ③ 調査を通じて指摘した事項の改善状況などについて、必要に応じフォローアップ調査を実施する。

III. 特命調査

会長からの特命に基づいて実施する。

◇ 監査・調査結果の報告

- ・会長宛での「内部監査結果報告書」「調査結果報告書」を作成し、会長、監査委員会、役員会に報告する。
また、必要に応じ、理事会に報告する。
- ・役員会報告後、「内部監査結果報告書」「調査結果報告書」の写しを当該部局長などに送付する。
- ・内部監査結果の概要はすべての部局の全管理職に、詳細は監査窓口責任者等に内部監査Webシステムを通じ、情報を共有する。

◇ 監査・調査結果のフォローアップ

- ・監査および関連団体調査で改善を求めた事項については、改善状況を確認し、適宜、会長、監査委員会、役員会に報告する。

◇ 内部監査体制・要員

適正な監査を実施する体制・要員の確保のため、次の各点の充実に努める。

- ・専門性の高い監査人の育成・確保と、職種や年齢のバランスある配置
- ・キャリアパスの観点からの人材の交流
- ・体系的な人材育成ガイドライン、研修プログラムに基づく
内部監査に必要なスキルの確保

◇ 監査人の育成・研修計画など監査品質の向上施策

監査担当者の着実な育成と、内部監査業務の高度化に向けて次の施策を実施する。

- ① 外部監査法人も活用した転入者研修
- ② 内部監査業務やコミュニケーションのスキルアップを目的とした研修
- ③ 内部監査士、情報システム監査専門内部監査士、
CIA（公認内部監査人）等の資格取得を一層推進するための講習会の受講
- ④ 「組織文化監査」の手法開発のための講習会受講や室内勉強会の実施
- ⑤ コンピューター支援監査技法（CAATs）の運用・改修
- ⑥ さらなるテクノロジーの活用など、新たな監査手法開発のための
講習会の受講や室内勉強会の実施

◇ 内部評価の実施

国際基準にのっとった監査品質等の内部評価を行う。内部評価の結果は、会長宛での「内部評価結果報告書」を作成し、会長、監査委員会、役員会に報告するとともに、次年度の内部監査計画の策定等に反映させる。

◇ 外部監査法人との連携

効果的・効率的な監査の実施に資するよう、協会の会計監査を行う監査法人と情報交換を行う。また、専門性の高い分野の監査では、外部監査法人等を活用する。

なお、本計画は、年度の中途であっても適宜見直しを行う。

(番組編集)

国内放送5月の番組編成について

〔メディア編成センター〕

5月は若い世代の声を聴き、数々の特集番組や定時番組を通して届けるプロジェクト「君の声が聴きたい」を大規模に展開する。子どもや若者の声を、特設サイトや1万人を対象にしたアンケート、取材を通して広く集め、その声に5月6日～14日までの9日間、40を超える番組で向き合い、子どもや若者の幸せについて考える。5月6日7日の2日間、ゴールデンタイム・プライムタイムに大型特別編成を展開するのを皮切りに、14日までを「君の声が聴きたい」WEEKとして、総合テレビ、Eテレ、ラジオ第1のさまざまな定時番組で若者・子どもから寄せられた声に向き合う。

また、沖縄本土復帰50年の節目にあたり、NHKスペシャルをはじめとしたさまざまな番組を通して沖縄の歩みを見つめる。

○ニュース・解説・スポーツ ジャンルの主な番組

〔特集番組〕

- ・憲法記念日特集 総合 1日(日)
- ・アーバン&NEW スポーツ
 - 「クライミングワールドカップ2022～ボルダリング開幕戦～」BS1 1日(日)
 - 「アーバンスポーツFans」 BS1 1日(日)
 - 「ウォーカーズTV」 BS1 14日(土)、15日(日)

〔定時番組〕

- ・ランスマ倶楽部
 - 「森脇健児の“元気もりもりラン”～沖縄・石垣島マラソン～」 BS1 1日(日)
 - 「ハリー杉山、サブ3への道！～長野マラソンに挑戦～」 BS1 15日(日)
- ・ニュースLIVE！ゆう5時
 - 総合 2日(月)、23日(月)～26日(木)、30日(月)～31日(火)
- ・サタデーウォッチ9 総合 7日、14日、21日、28日(土)
- ・スポーツ×ヒューマン
 - 「カウンセリングドキュメント村田諒太 最強の苦悩」 BS1 9日(月)
- ・チャリダー★快汗！サイクルクリニック
 - 「江の川 桜サイクリング チャリダー」 BS1 14日(土)

〔スポーツ〕

- ・大相撲夏場所 総合・BS1・BS4K・R1 8日(日)～22日(日)
- ・NHK杯体操 総合・BS1 14日(土)、15日(日)
- ・Bリーグ
 - 「セミファイナル」 BS1 21日(土)～24日(火)
 - 「ファイナル」 BS1 28日(土)～31日(火)
- ・カーリング日本選手権 BS1 21日(土)～29日(日)
- ・プロ野球 随時

- ・ Jリーグ 随時
- ・ MLB 随時

○教育・次世代・福祉 ジャンルの主な番組

[特集番組]

- ・ みんなあつまれ！こどもうたまつり Eテレ 5日(木・祝)
- ・ 香川照之の昆虫すごいぜ Eテレ 5日(木・祝)
- ・ こどもネタクリニック Eテレ 5日(木・祝)
- ・ 漂流兄妹 Eテレ 5日(木・祝)

[定時番組]

- ・ 阿佐ヶ谷アパートメント #5 総合 2日(月)
- ・ ギョギョっとサカナ★スター Eテレ 6日(金)
- ・ ワルイコあつまれ Eテレ 7日(土)
- ・ ハートネット TV「孤立した親子と繋がるために」 Eテレ 11日(水)
- ・ バリバラ「#ふつうアップデート 俳優編 神戸浩の40年」 Eテレ 20日(金)
- ・ モンモンZ Eテレ 21日(土)
- ・ 夜もオハ！よ～いどん Eテレ 25日(水)
- ・ ウチのどうぶつえん Eテレ 27日(金)

○ライフ・教養・趣味実用 ジャンルの主な番組

[特集番組]

- ・ ウクライナ 家族の戦場(仮) 総合 2日(月)
- ・ プロフェッショナル仕事の流儀「小栗旬SP」 総合 3日(火)
- ・ ファミリーヒストリー「北村一輝」 総合 4日(水)
- ・ おとなりさんはなやんでいる。 Eテレ 7日(土)
- ・ ズームバック×オチアイ(ウクライナ関連) Eテレ 8日(日)
- ・ ネコメンタリー Eテレ 18日、25日(水)
- ・ 奇跡のレッスン「ダンス・近藤良平」 BS1 1日(日)
- ・ ぼくたち、弁護士“夫夫(ふうふう)”です BS1 8日(日)
- ・ スカイツリー10年～情けの意地の下町モノガタリ～ BS1 21日(土)
- ・ 爆笑問題のザ・リアルボイス「韓国」 BS1 22日(日)
- ・ 英雄たちの選択SPツタンカーメン隠された真実 BSP 4日(水)
- ・ 解体キングダム 第7弾 北九州&神田 BSP 7日(土)
- ・ 超密着！世界の凄ワザキング第4弾 BSP 21日(土)
- ・ 京都人の密かな愉しみ Blue 修行中「門出の桜」 BSP 28日(土)
- ・ エリザベス女王即位70周年記念～女王を愛する理由～ BSP 28日(土)

[定時番組]

- ・ 100カメ「美容院」 総合 3日(火)
- ・ ヒューマニエンスQ「“自由な意志”それは幻想なのか？」 総合 4日(水)
- ・ 映像の世紀バタフライエフェクト「ベルベットの奇跡」 総合 9日(月)

○ドラマ・エンター・音楽・伝統芸能・クラシック・アニメ・映画 ジャンルの

主な番組

[特集番組]

- ・ のど自慢チャンピオン大会2022 総合 4日(水)
- ・ グランドオープニング「声、ひらく未来」 総合 6日(金)
- ・ チコちゃんに叱られる！子どもの声SP 総合 6日(金)
- ・ L I F E ! 春 君の声に捧げるコント 総合 6日(金)
- ・ こどものど自慢 総合 7日(土)
- ・ こえうた 総合 7日(土)
- ・ アニメ忍たま乱太郎 30周年スペシャル Eテレ 4日(水)
- ・ 映画おしりたんてい スフーレ島のひみつ Eテレ 5日(木)
- ・ Brave Bunnies (仮) Eテレ 5日(木)
- ・ 沖縄復帰50周年記念
ドキュメンタリードラマ「ふたりのウルトラマン」 BSP 2日(月)
- ・ 伝説のコンサート。
～RCサクセションSUMMER TOUR 1983～ BSP 2日(月)
- ・ 指揮者なしのオーケストラ 第9に挑む！
～究極のベートーベンを追い求めて～ BSP 8日(日)
- ・ スペシャルドラマ「海の見える理髪店」 BSP・BS4K 9日(月)
- ・ 映画音楽はすばらしい！IV BSP・BS4K 14日(土)
- ・ 歌える！黄金のヒットパレード決定版#6 BSP・BS4K 21日(土)
- ・ The Covers presents
「スターゲスト☆レビューLIVE」 BSP 27日(金)

[定時番組]

- ・ 土曜ドラマ「17才の帝国」〈新〉(1) 総合 7日(土)
- ・ プレミアムドラマ「今度生まれたら」〈新〉(1) BSP 8日(日)

○プロジェクト・ノンジャンルの主な番組

[特集番組]

- ・ 真剣10代しゃべり場 リターンズ 総合 6日(金)
- ・ みんなで解決！子ども科学電話相談 総合 7日(土)

[定時番組]

- ・ NHKスペシャル
「君の声が聴きたい～子ども・若者1万人の“願い”が描く幸せのカタチ～(仮)」 総合 7日(土)
- ・ NHKスペシャル「沖縄本土復帰50年関連」 総合 15日(日)
- ・ ETV特集「沖縄本土復帰50年関連」 Eテレ 14日(土)
- ・ BS1スペシャル
「市民が見た世界のコロナショック2022 3月～4月編」 BS1 1日(日)
- ・ BS1スペシャル「祖国への祈り～在日ウクライナ人の戦争～」 BS1 15日(日)

○ラジオジャンルの主な番組

[特集番組]

- ・南原清隆のドリームスタジアム「V9巨人 VS 黄金期・西武」 R1 2日(月)
- ・子ども食堂いただきます R1 3日(火・祝)～5日(木・祝)
- ・まいにち10分寄席 R1 3日(火・祝)～5日(木・祝)
- ・誰かに話したくなる日本史 R1 3日(火・祝)、4日(水・祝)
- ・阿佐ヶ谷姉妹のクラブピンクメガネ R1 3日(火・祝)
- ・聞いてよ純烈! 大人のお悩み相談室 R1 3日(火・祝)
- ・大型連休・子ども科学電話相談 R1 4日(水・祝)、5日(木・祝)
- ・みんなの子育て☆深夜便 presents 「いい親や～めた!」 R1 5日(木・祝)
- ・2番目スゴイぜ R1 5日(木・祝)
- ・美ら島沖縄のチャンプルー文化～アーカイブスでたどる50年～ R1 14日(土)
- ・今日は一日BTS三昧 FM 1日(日)
- ・おとぎの国でおやすみなさい FM 2日(月)～6日(金)
- ・今日は一日“ABBA”三昧 FM 3日(火・祝)
- ・反田恭平のピアノ・ジャム FM 3日(火・祝)
- ・今日は一日 ラブライブ!シリーズ三昧3 FM 4日(水・祝)
- ・望海風斗のサウンドイマジン FM 5日(木・祝)
- ・セッション2022 新緑スペシャル FM 6日(金)
- ・今日は一日「沖縄ソング」三昧 FM 15日(日)

国際放送 5月の番組編成について

〔国際放送局〕

ロシアによるウクライナ侵攻を受けて激動する世界の最新情報を、ニュースと番組で引き続き発信する。また、5月15日に沖縄が本土に復帰して50年を迎えるのに合わせ、ニュースではシリーズで企画を伝えるほか、番組でも沖縄の歴史や現状、豊かな自然・文化といった魅力など、沖縄について多角的に伝える。このほかニュースでは、5月に発足する韓国の新政権と日本との関係などについても伝えていく。

〈NHKワールド JAPAN の主な番組〉

■ウクライナ侵攻関連番組

- ・〈NHK WORLD PRIME〉

ウクライナ危機 市民たちの30年

Ukraine Crisis

28日(土)

■「沖縄月間」関連番組

- ・OKINAWA'S RETURN: 50 YEARS ON

沖縄 本土復帰50年 ～住民と自衛隊～

31日(火)

- ・Barakan Discovers: Okinawa

28日(土)

- ・Hometown Stories

「沖縄から不発弾をなくしたい」

Bomb Disposal Quest in Okinawa

15日(日)

■その他の特集番組

- ・A Child ある子ども

21日(土)

〈ラジオ国際放送の主な番組〉

ニュースでは、緊迫するウクライナ情勢について引き続き詳報するほか、新型コロナウイルス感染の内外の状況についても伝える。

また新政権が発足する韓国や、フィリピンの大統領選挙については日本の反応も含めて伝えるほか、復帰50年を迎える沖縄については、基地負担の軽減や振興策などの課題についてわかりやすく伝える。

お 知 ら せ

放送番組等の受賞

〔展開センター〕

以下のように受賞しました。

2021年 ABU賞

賞	部 門	受 賞	制作部局
ABU賞	ラジオ・ドラマ 番組部門	FMシアター「ほぞ」	制作局
ABU賞	テレビ・スポーツ 番組部門	NHKスペシャル「ミラクルボディー 驚異の人体“超適応”車いすレーサ ー タチアナ・マクファーデン」	大型企画開発センター

第1回 ABU/UNESCO T4P (Together for Peace) メディアアワーズ

賞	部 門	受 賞	制作部局
最優秀賞	デジタルコンテ ンツ・変革を促 す教育部門	B O S A I W e b	国際放送局/NHKエデュ ケーショナル

4K・VR 徳島映画祭

賞	部 門	受 賞	制作部局
4K・8K 映像賞	一般部門	見たことのない文化財「秘仏 救世観音」	制作局/メディア開発企画 センター

第41回 地方の時代映像祭

賞	部 門	受 賞	制作部局
優秀賞	放送局部門	ETV特集 「“焼き場に立つ少年”をさがして」	長崎放送局/制作局
選奨	放送局部門	ETV特集 「帰郷の日は遠く～アイヌ遺骨返還の行 方～」	釧路放送局/札幌拠点放送 局/制作局

先進映像協会 ルミエール・ジャパン・アワード 2021

賞	部門	受賞	制作部局
グランプリ	8K部門	THE 陰翳礼讃 谷崎潤一郎が愛した美	制作局
本賞	グッド・プラクティス・アワード	高精細映像とオブジェクトベース音響の研究 ～視聴者がカスタマイズできる立体音響コンテンツの制作～	放送技術研究所（フジテレビジョンとの共同制作）

2021年度 科学放送高柳賞

賞	受賞	制作部局
最優秀賞	NHKスペシャル「被曝の森2021 変わりゆく大地」	制作局／報道局

2021年（第4回）AAA（アジアン・アカデミー・クリエイティブ・アワーズ）

賞	部門	受賞	制作部局
最優秀賞	アニメ（2D／3D、単発／シリーズ）部門	アーヤと魔女	編成局／NHKエンタープライズ／スタジオジブリ
最優秀賞	自然番組部門	ワイルドライフスペシャル「ワイルド東京」	制作局／NHKエンタープライズ／Oxford Scientific Films

2021年（第2回）The Buzzies

賞	部門	受賞	制作部局
最優秀賞	マルチプラットフォーム・ファクチュアルプロジェクト部門	8K文化財プロジェクト 見たことのない文化財	制作局／メディア開発企画センター／東京国立博物館

2021年(第26回) アジア・テレビ賞

賞	部門	受賞	制作部局
最優秀賞	時事番組部門	NHKスペシャル 「緊迫ミャンマー 市民たちのデジタル・レジスタンス」	大型企画開発センター／報道局／アジア総局／人事局／NHKグローバルメディアサービス
最優秀賞	社会意識番組部門	未来王2030	制作局／ワンダークリエイターズ

令和3年度(第76回) 文化庁芸術祭

賞	部門	受賞	制作部局
大賞	テレビ・ドラマ部門	土曜ドラマ 「今ここにある危機とぼくの好感度について」	制作局／NHKエンタープライズ
優秀賞	テレビ・ドラマ部門	NHKスペシャル 「ドラマ こもりびと」	制作局／報道局
優秀賞	テレビ・ドラマ部門	終戦ドラマ 「しかたなかったと言うてはいかんです」拡大版	名古屋拠点放送局／大阪拠点放送局
優秀賞	テレビ・ドキュメンタリー部門	NHKスペシャル 「イナサ ～風寄せる大地 16年の記録～」	東日本大震災プロジェクト事務局
優秀賞	テレビ・ドキュメンタリー部門	ETV特集 「ドキュメント 精神科病院×新型コロナ」	制作局
優秀賞	ラジオ部門	FMシアター「はるかぜ、氷をとく」	福島放送局

東京ドキュメンタリー映画祭2021

賞	部門	受賞	制作部局
準グランプリ	短編部門 コンペティション	BS1スペシャル「東京リトルネロ」	編成局／NHKグローバルメディアサービス／テムジン

第9回 ATP上方番組大賞

賞	受 賞	制作部局
優秀賞	関西おせっかいハウス ほっとけないのよアンタのことが	大阪拠点放送局／NHKエンタープライズ／ytv Nextry

第63回 科学技術映像祭

賞	部 門	受 賞	制作部局
内閣総理大臣賞	教育・教養部門	NHKスペシャル 「タモリ×山中伸弥 超人たちの人体～アスリート 限界への挑戦～」	大型企画開発センター
部門優秀賞	自然・暮らし部門	NHKスペシャル 「被曝の森2021 変わりゆく大地」	制作局／報道局

第72回（令和3年度）芸術選奨

賞	部 門	受 賞
芸術選奨 文部科学大臣 新人賞	放送部門	安達 奈緒子（脚本家） 「おかえりモネ」の成果に対して

第25回 文化庁メディア芸術祭

賞	部 門	受 賞	制作部局
大賞	エンターテインメント部門	浦沢直樹の漫勉neo(9)「安彦良和」	編成局／NHKエンタープライズ／ディレクションズ
審査委員会 推薦作品	エンターテインメント部門	ETV特集「“ワケあり” りんご」	制作局

第13回 メディア・アンビシャス大賞

賞	部 門	受 賞	制作部局
メディア賞	映像部門	E T V特集「消えた技能実習生」	制作局
メディア賞	映像部門	E T V特集「“玉碎”の島を生きて～テニアン島 日本人移民の記録～」	制作局／NHKエンタープライズ／グループ現代
アンビシャス賞	映像部門	E T V特集 「エリザベス この世界に愛を」	制作局／NHKエンタープライズ／テムジン
優秀賞	映像部門	逆転人生「貧困の連鎖を断て！西成高校の挑戦」	制作局
優秀賞	映像部門	E T V特集「東電の社員だった私たち福島と10年」	制作局

第9回 グリーンイメージ国際環境映像祭

賞	受 賞	制作部局
グリーンイメージ賞	NHKスペシャル 「イナサ ～風寄せる大地 16年の記録～」	東日本大震災プロジェクト事務局
グリーンイメージ賞	NHKスペシャル「ワイルド東京」	制作局／NHKエンタープライズ

第29回 坂田記念ジャーナリズム賞

賞	部 門	受 賞	制作部局
坂田記念ジャーナリズム賞	第1部門 〔スcoop・企画報道 放送の部〕	NHKスペシャル 「銃後の女性たち～戦争にのめり込んだ“普通の人々”～」	大阪拠点放送局／広島拠点放送局／報道局／大型企画開発センター

放送番組審議会の開催（4月）

審 議 会	日 時	担 当
第 691 回 中 央 放 送 番 組 審 議 会	4 月 18 日（月）午後 4 時	メディア編成センター
第 689 回 関 東 甲 信 越 地 方 放 送 番 組 審 議 会	4 月 15 日（金）午後 3 時	メディア編成センター 首都圏局
第 685 回 近 畿 地 方 放 送 番 組 審 議 会	4 月 20 日（水）午後 3 時	大阪放送局
第 688 回 中 部 地 方 放 送 番 組 審 議 会	4 月 21 日（木）午後 2 時	名古屋放送局
第 690 回 中 国 地 方 放 送 番 組 審 議 会	4 月 21 日（木）午後 2 時	広島放送局
第 691 回 九 州 沖 縄 地 方 放 送 番 組 審 議 会	4 月 21 日（木）午後 2 時	福岡放送局
第 693 回 東 北 地 方 放 送 番 組 審 議 会	4 月 21 日（木）午後 2 時	仙台放送局
第 685 回 北 海 道 地 方 放 送 番 組 審 議 会	4 月 20 日（水）午後 2 時 30 分	札幌放送局
第 690 回 四 国 地 方 放 送 番 組 審 議 会	4 月 18 日（月）午後 1 時 30 分	松山放送局
第 690 回 国 際 放 送 番 組 審 議 会	4 月 19 日（火）午後 4 時 00 分	国際放送局

放送番組審議会委員の委嘱等

〔メディア編成センター〕

審議会	年月日	委嘱等	氏名
中央放送番組審議会	2022. 4. 1	新規委嘱	末 富 芳 氏 (日本大学文理学部教授)
〃	2022. 3. 31	退 任	花 岡 伸 和 氏 (一般社団法人日本パラ陸上競技連盟副理事長)
〃	2022. 3. 31	退 任	福 井 烈 氏 (公益財団法人日本テニス協会専務理事)
近畿地方放送番組審議会	2022. 4. 1	再委嘱	笹 岡 隆 甫 氏 (華道未生流笹岡三代家元)
中部地方放送番組審議会	2022. 4. 1	再委嘱	成 島 洋 子 氏 ((公財) 静岡県舞台芸術センター芸術局長)
東北地方放送番組審議会	2022. 4. 1	再委嘱	宮 川 宏 氏 (河北新報社論説委員会委員長)
北海道地方放送番組審議会	2022. 4. 1	再委嘱	西 村 卓 也 氏 (北海道新聞社論説主幹)

国際放送番組審議会委員の委嘱等

〔国際放送局〕

年月日	委嘱等	氏名
2022. 4. 1	新規委嘱	杉 山 晋 輔 氏 (早稲田大学 特命教授、前駐米大使)
2022. 4. 1	新規委嘱	新 浪 剛 史 氏 (サントリーホールディングス株式会社 代表取締役社長)
2022. 4. 1	再委嘱	阪 田 恭 代 氏 (神田外語大学グローバル・リベラルアーツ学部 教授)
2022. 4. 1	再委嘱	村 上 由美子 氏 (MPower Partners ゼネラル・パートナー)
2022. 3. 31	退 任	河 野 雅 治 氏 (株式会社三井住友フィナンシャルグループ 取締役、元駐イタリア大使)
2022. 3. 31	退 任	平 子 裕 志 氏 (全日本空輸株式会社 代表取締役社長)

放送技術審議会の開催

〔技術局〕

審 議 会	日 時	担 当
第 174 回 放送技術審議会	5 月 25 日 (水) 午後 2 時 30 分	技術局

放送技術審議会委員の委嘱等

〔技術局〕

年 月 日	委 嘱 等	氏 名
2022. 3.31	退 任	安 藤 真 氏 (東京工業大学 名誉教授)
2022. 4. 1	新規委嘱	都 竹 愛一郎 氏 (名城大学 理工学部 電気電子工学科 教授)
2022. 4. 1	再 委 嘱	大 槻 知 明 氏 (慶應義塾大学 理工学部 教授)
〃	〃	川 添 雄 彦 氏 (日本電信電話株式会社 常務執行役員 研究企画部門長)
〃	〃	児 玉 俊 介 氏 (一般社団法人電波産業会 専務理事)
〃	〃	塩 入 諭 氏 (東北大学 電気通信研究所 教授)

放送技術研究所の公開

〔放送技術研究所〕

今年度の放送技術研究所の公開「技研公開 2022」は、「技術が紡ぐ未来のメディア」をテーマに、5月26日（木）から5月29日（日）まで実施します。

ホームページでのオンラインに加えて、放送技術研究所内でのリアル開催を予定していますが、新型コロナウイルス感染症の発生状況によってはオンライン開催のみとなる場合があります。

具体的な開催・運営方法は検討中です。

最新情報は、技研公開 2022 ホームページや NPORT 等で提供していきます。

<https://www.nhk.or.jp/strl/open2022/>



登録権利

〔放送技術研究所〕

番号	発明考案の名称	登録年月日	権利者
特許 第7030246号	イントラ予測装置、画像復号装置、及びプログラム	2022. 2. 24	日本放送協会
特許 第7032961号	音響信号用の制御器設計装置及びプログラム	2022. 3. 1	日本放送協会
特許 第7033408号	O F D M送信機およびO F D M送受信システム	2022. 3. 2	日本放送協会 株式会社日立国際電気
特許 第7033478号	音声合成装置、音声モデル学習装置およびそれらのプログラム	2022. 3. 2	日本放送協会 一般財団法人NHKエンジニアリングシステム
特許 第7033885号	送信装置、受信装置及びチップ	2022. 3. 3	日本放送協会 一般財団法人NHKエンジニアリングシステム
特許 第7033897号	立体表示装置	2022. 3. 3	日本放送協会
特許 第7033946号	画像符号化装置及び画像符号化プログラム	2022. 3. 3	日本放送協会
特許 第7037330号	再多重化装置、送信装置、チップ、およびプログラム	2022. 3. 8	日本放送協会
特許 第7042092号	画像情報変換器およびそのプログラム	2022. 3. 16	日本放送協会
特許 第7045254号	棟内伝送システム、光受信装置、カプセル化装置、及びデカプセル化装置	2022. 3. 23	日本放送協会 住友電気工業株式会社
特許 第7045266号	音響信号補助情報変換伝送装置及びプログラム	2022. 3. 23	日本放送協会
特許 第7045916号	映像輝度変換装置およびそのプログラム	2022. 3. 24	日本放送協会
特許 第7048260号	再多重化装置、分離装置及びチップ	2022. 3. 28	日本放送協会
特許 第7048310号	送信装置、受信装置及びチップ	2022. 3. 28	日本放送協会

外国登録権利

〔放送技術研究所〕

番 号	発 明 考 案 の 名 称	登 録 年 月 日	権 利 者
台湾 特許 第 I755844 号	電荷発生層及びその製造方法、有機エレクトロルミネッセンス素子、表示装置、照明装置、並びに有機薄膜太陽電池	2022. 2. 21	日本放送協会 株式会社日本触媒

部外からの表彰

〔技術局〕

第 67 回 前島密賞（第 2 条第 2 号）

年 月 日	表 彰 者	事 由	受 賞 者
2022. 4. 7	公益財団法人 通信文化協会	日英ニュース翻訳システムの開発	後 藤 功 雄（放送技術研究所） 美 野 秀 弥（放送技術研究所） 伊 藤 均（放送技術研究所） 衣 川 和 堯（放送技術研究所） 山 田 一 郎（放送技術研究所）